

氷見牛農家になりませんか？



氷見市・産地の紹介

氷見市は、富山県北西部、能登半島の東側付け根部分に位置し、東は富山湾に面し、北部・西部・南部の三方を丘陵に囲まれた地域で、古くから農畜産業に取り組んできました。

氷見牛は、上物率(4等級以上)が98%(R6年)と**高品質な肉質を誇る県内有数のブランド力を有する黒毛和種**です。中山間地で5戸の農家が「氷見牛」の繁殖・肥育を行っています。

ここが氷見です！



虻ヶ島と立山連峰

氷見市で生産されている主な農畜産物

水田作物：米、大麦、ハトムギ
野菜：白ネギ、玉ねぎ、にんじん、マコモタケ
果樹：りんご、みかん、ワイン用ぶどう、キウイフルーツ
畜産：肉用牛

JA氷見市HP
「氷見の特産品」



氷見牛の特徴

- ・氷見牛は、県内外の消費者に高い人気を誇るブランド牛です(商標第6067860号)。
- ・中山間の豊かな自然の中で、熟練の生産者が氷見産の「飼料用米」、「県産の酒粕」を与えて育てています。
- ・氷見牛ブランド促進協議会による販売促進活動を実施し、地域全体でPRを行っています。
- ・子牛は約9カ月齢で導入、約28か月齢で出荷。販売価格は約120万円/頭です。

<1日の作業スケジュール例>

時間	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
作業内容		●	●				●	●			●	●	
		牛の健康観察					牛舎の清掃(適宜)					給餌 翌日の準備	
			給餌										

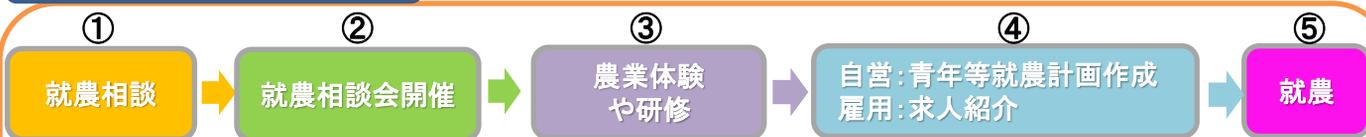
※肥育牛の出荷(月2回)、子牛の導入(2カ月に1回)、所要時間は半日から1日程度

肉用牛の飼養管理について、詳しく知りたい方は
公益社団法人 中央畜産会 [こちらへ→](#)

[「畜産のお仕事 農場作業のイロハ」](#)



就農までの流れ



- ① 新規就農の相談を希望される方は、「就農相談カード」を記入いただき、氷見市担い手育成支援協議会に提出してください。

[「就農相談カード」の様式](#)等は、[こちら→](#)
(氷見市役所HP
[「新規就農の相談・支援について」](#))



- ② 支援機関と就農相談会を開催し、新規就農者制度や補助金等について説明します。
③ 希望作物の先進農家での体験や研修を実施します。
④ 自営の場合は青年等就農計画の作成支援、雇用の場合は求人を紹介します。
⑤ 就農

支援機関の紹介

- ・氷見市農林畜産課
- ・氷見市農業委員会
- ・氷見市農業協同組合
- ・富山県農業技術課
広域普及指導センター

- 就農支援、補助制度の相談
- 農地の売買、賃貸借等の相談
- 営農・技術指導、融資の相談

就農支援、営農・技術指導、補助制度の相談

お問い合わせ先

氷見市担い手育成支援協議会(氷見市農林畜産課内)

TEL: 0766(74)8086

FAX: 0766(74)1447